

創造・参加・実践
No.793

最新のJR西労組運動をチェックしよう!
JR西労組HP (http://www.jrw-union.gr.jp)



「友だち追加」から「ID検索」または「QRコード」で登録!
@dzc0159s



西日本旅客鉄道労働組合

〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL 06-6375-9869(代)
FAX 06-6373-4133

発行責任者 羽野 敦之
編集責任者 白井 聖二

JR連合第36回定期大会

JR産業を 持続的に成長させ発展させよう

新保金沢地本副執行委員長が 女性役員フォロワーへ力強く発言

2026年6月17日(水)、京都テルサにおいて、JR連合第36回定期大会が開催され、全国からJR連合の仲間が集結した。

冒頭、JR連合の上村会長は、①安全確立、②組織の強化と拡大、③男女平等参画、④産業政策、⑤春闘と労働法制、⑥政治の課題について挨拶を行った。

冒頭挨拶する
上村JR連合会長

挨拶を行った。来賓では、連合の芳野会長より、①春闘 ②労働政策 ③政治 ④シニア層平等多様性について、交通労働の池之谷議長より、①春闘 ②制度要求、③交通政策基本計画について挨拶が行われた。

来賓挨拶を行う
連合芳野会長

組織、政策をはじめとする運動方針が提起された。



来賓挨拶を行う
交通労働池之谷議長

全体質疑では、JR西労組を代表して、川原中央副執行委員長が、



全体質疑でJR西労組を代表して
発言する川原中央副執行委員長

行委員長の①安全、②春闘、③交通政策、④政治についての問題提起の後、女性を代表し、新保金沢地本副執行委員長が、①男女平等参画行動目標、②女性役員へのフォロワーについて力強い発言を行った。

今井事務局長の総括答弁



全国から集結したJR連合の仲間による力強い団結ガンバロー

の後、すべての議事が満場一致の力強い団結ガンバローで可決され、最後に、上村会長「大会は締めくくられた。」

第2回バス連絡会を開催

バス産業の抱える課題を 共有する

JR西労組中央本部は、2026年6月11日(木)、西阪急ビル会議室において、第2回バス連絡会を開催し、中央本部、西バス地本、中バス地本の代表者15名が出席した。

冒頭、羽野中央執行委員長が、①安全、②春闘、③バス産業の抱える課題、④政策政治について挨拶を行った。

議長に入り、労働災害等の発生状況、2026春季生活闘争、西バス中バスの決算状況について報告がなされた。特に26春闘においては、中バス地本が過去最高のベラスアップと年間臨給を獲得したこと、大きな成果となった。

議題では、安全確立、改善基準告示の見直し、バス運転した労働災害、不安全事故とその対策等について報告が行われ、その後、各会社エリアでの安全の取り組み、ABC運動の浸透状況、浸透に向けた課題や意見が出され共有を促した。

グループ労組全体で ABC運動を推進していく

JR西労組は、2026年6月12日(金)、西阪急ビル地下会議室において、第3回拡大安全対策委員会を開催し、グループ会社を含めた各本総支部協議会代表者約50名が出席した。

冒頭、羽野中央執行委員長が、①各社の経営動向、②中東情勢による経営状況、③

労働災害の発生状況、④見えないリスク、⑤事故車両保存施設、⑥ABC運動の推進、⑦各種選挙について挨拶を行った。

経過では、労使安全会議、重大事象、待避不良労働災害の発生状況、事故を決して忘れない取り組みについて報告がなされ、課題の共有について提起がなされた。

第3回拡大安全対策委員会を開催

また、グループ会社、各本総支部、協議会からは、発生



挨拶を行う羽野中央執行委員長



ABC運動をはじめ、様々な安全への取り組み等が提起された